

平成16年9月28日

## 第一回淀川水系流域委員会委員候補推薦委員会 審議骨子

委員会議長 芦田和男

### 1. 議長選出

- 委員会の議長は、委員の互選により、京都大学名誉教授芦田和男に決定した。

### 2. 委員会の公開について

- 委員会は、公開を原則とする。ただし、プライバシーに関する個人名等は非公開とする。
- 委員会開催の案内は、委員候補推薦委員会等のホームページや記者クラブを通じて行う。
- 委員会の傍聴については、一般及びマスコミ向けに許可する。
- 委員会終了後、必要に応じて議事骨子について記者説明を行う。
- 議事の全文ならびに会議資料は、委員候補推薦委員会のホームページに掲載する。ただし、委員会メンバー選定の段階などで出るプライバシーに関する個人名等は、資料では匿名とする。
- 一般から資料の提供を求められた場合は、複写費、郵送費の実費請求の上で、会議資料等を提供する。

### 3. 委員会の全体的な進め方について

- 現淀川水系流域委員会の任期が平成17年1月31日であることを踏まえ、年内を目途に提言を行う。
- 第2回は12月2日(木)10:00~12:30、第3回は12月21日(火)10:00~12:30

### 4. 委員候補の推薦について

- 委員は旧委員(現淀川水系流域委員会委員)16名、新規委員8名とする(河川管理者の提示)。
- 新規委員枠の委員候補者については、一般公募、推薦委員会委員による推薦、河川管理者からの推薦により集計された委員候補者リストをもとに、候補者の選定を行う。
- 委員の推薦は分野を定めて、分野毎に行う。
- 分野は、治水、利水・利用、環境、人文・経済・社会とし、各分野の小項目は以下のとおりとする。
  - 治水(治山、砂防、洪水、高潮・津波、河道形状、土砂移動)
  - 利水・利用(水資源、水循環、河川敷・水面利用、農業関係、漁業関係)
  - 環境(生態系、動物、植物、水環境、水質、景観)
  - 人文・経済・社会(法律、経済、水文化、地域・まちづくり、住民連携、事業評価)
- 一般公募については、流域委員会の傍聴者、意見提出者への案内、ウェブサイトによる。
- 公募期間は2週間とする。
- 委員候補推薦委員会委員の推薦者のリストは10月末までに提出する。

### 5. その他

- 審議内容については、川那部委員、米山委員の了承を得た時点で決定とする。

以上